

「込山町長と小山町農業の未来を語ろう！」 農のミーティング 開催のお知らせ

小山町は、水と緑に恵まれ、農産物をはじめとした一次産品や水資源、美しい農村景観や自然環境など、多様な「地域資源」に恵まれた農業地域です。

しかし、「現実の姿はどうか？それらの地域資源を活かしているのか？発展の可能性はあるのか？小山町で新たな農業にチャレンジする人はいるのか？」などの疑問と懸念を感じることはありませんか？

そこで今回、革新的な農のチャレンジャーとともに、農村地域資源を活用した新たなまちづくりの可能性と方向性、夢ある未来について、語り合い・考える「小山町・農のミーティング」を開催いたします。

日時：平成 27年 10月 17日（土） 13:00～15:30

場所：旧和田豊治家住宅・国登録文化財「豊門会館」（小山町藤曲142-7、豊門公園内）

内容：

○話題提供 「水の都・三島」の地域資源活用によるまちづくりの処方箋とは

渡辺 豊博 氏（NPO法人グラウンドワーク三島専務理事・都留文科大学教授）

○込山町長と農のチャレンジャーによる座談会

話題提供者 遠藤 貴大 氏（小山町認定農業者、若手施設園芸農業グループ「^{ベジフル}Vege&Fru」） 水稻・トマト

池田 洋一 氏（御殿場市「旬彩食 農 Minori」板長） 地場食材の料理の提供

勝又 厚 氏（JA御殿場営農経済部） 小山・御殿場地区の水稻等の営農指導

勝亦 健太 氏（かつまたファーム、^{ベジフル}「Vege&Fru」代表） 「健太トマト」

齋藤 久哉 氏（農業法人㈱サンファーム富士小山） 高糖度トマト「アメーラ」

コメンテーター 込山 正秀 氏（小山町長）

コーディネーター 渡辺 豊博 氏

本ミーティングでは、小山町の農村地域資源の再確認と利活用に係る可能性の検討、食育や地域交流などの農地の多面的な利用、地産地消や6次産業化（農商工連携）の体制づくりなどについて、議論・検討します。

申込み：不要。直接会場にお越しください。



【話題提供・コーディネーター紹介】渡辺 豊博 （農学博士）

1992年、故郷・三島市の水辺環境改善を目的として、市民・NPO・行政・企業がパートナーシップを組む、英国発祥のグラウンドワーク（環境改善活動）を取り入れたNPO法人グラウンドワーク三島を立ち上げ、「水の都・三島」の地域再生を実現。地方創生で注目の徳島県上勝町や英国・韓国・台湾などの地域づくりに詳しい。著書には、「清流の街がよみがえった」「富士山の光と影」など多数。

【主催】小山町役場 農林課（担当：安部） 電話：0550-76-6121

【問合せ・事務局】NPO法人グラウンドワーク三島（担当：村上、スプリチャル）

電話：055-983-0136（平日9時～18時）

Eメール：info@gwmishima.jp

住所：〒411-0857 三島市芝本町7-11

FAX：055-973-0022

URL：http://www.gwmishima.jp/

※「活性化センター等マネジメント事業」の一環で実施します。